



経済的理由により修学が困難と認められる

高校生等を対象に学資金の一部を貸し付ける制度です。

## 手続

**希望者のみ**申請手続が必要となります。(貸付けを継続するための意思確認は毎年度行います。) 在学募集の申請方法等については、入学決定後にお知らせします。

【将来必ず返還する必要がありますので申請に当たっては保護者とよく相談しましょう。】

募集区分	貸付金の種類	募集開始	締切	貸付開始
予約募集 ※中学校3年生等が対象です	入学準備金	9月上旬	1月中旬	1月以降(高校等への入学前)
	修学奨学金			4月分 ※入金は5月以降となります。 ※高等学校入学後の「在学募集」より早く借受けることができます。
在学募集 ※高校生等が対象です	修学奨学金	4月上旬	5月末	4月分 ※入金7月以降となります。

※ **予約募集** に申請する場合は、右のQRコードから電子申請してください。

**在学募集** は6月以降も随時受け付けています。



## 対象者

<次のいずれにも該当する者>

- 国公立私立高校等※(県外の学校を含む)に在学している生徒(予約募集においては、高校等に入学又は進級しようとしている生徒)  
※高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)、特別支援学校高等部、専修学校高等課程及び高等専門学校
- 保護者等が広島県内に住所を有している
- 学習状況が良好であると認められる生徒
- 成年者である保証人を2名立てることができる生徒
- 同種の奨学金等の貸付け等を受けていない生徒
- 保護者等全員の「課税標準額(課税所得額)×6%—市町村民税の調整控除の額」の合計額が**304,200円未満**

(収入基準額の目安)

区分	3人世帯 父・母・本人	4人世帯 父・母・本人・中学生	5人世帯 父・母・本人・大学生・中学生
父母の一方が給与収入のみの場合	910万円		960万円

★上記は目安ですので、家族構成や収入状況により収入基準額は異なります。



## 貸付額

貸付金の種類	貸付額	貸付期間	貸付利息
入学準備金	5万円、10万円、15万円から選択した金額	在学する高校等の修業年限	無利息
修学奨学金(月額)	国公立:自宅18,000円、自宅外23,000円 私立:自宅30,000円、自宅外35,000円		

## Q &amp; A

高等学校入学後に入学準備金を申請することはできますか?

答え

できません。入学準備金は、高校等入学に必要な資金の一部を入学前に貸し付ける制度ですので、予約募集でしか申請できません。入学準備金を希望される場合は、1月中旬までに必ず申請してください。

どのような人に保証人になってもらえばよいですか。

答え

保証人は、**県内に住所を有している成年者**である必要があります。生徒が未成年の場合は、親権者又は未成年後見人が1人目の保証人となり、2人目の保証人は、1人目の保証人とは別生計の方になっていただく必要があります。

高校等を卒業した後、すぐに返還しなければならないのですか。

答え

奨学金の貸付期間満了後、**6か月を経過した後**から返還が始まります。なお、生徒が大学等へ進学した場合や経済的に返還が困難となった場合は、一時的に返還を将来に延期するための「返還猶予」を申請することができます。